

3/14 ~

防災情報提供のデジタル化を推進！ デジタル式防災無線戸別受信機 8,000 台を無償配布



町では平成6年に整備したアナログ式防災行政無線の老朽化による機能不全（「聞こえない。聞きにくい。」など）を解消するため、新たにデジタル式防災無線設備を新設し、3月から各世帯及び公共施設等に戸別受信機（定価 36,000 円）の無償配布を行っています。

防災関係の緊急情報のほか、防犯や町のイベント情報を放送しています。

ご希望の方は、役場 2 階の防災安全課窓口にて随時配布していますのでお越しください。



防災無線配布の様子



3/22

「新スマート物流推進に向けた自治体広域連携協定締結式」にて境町を含む5自治体が広域連携協定を締結

町は、岸田内閣の主要政策である「デジタル田園都市国家構想」に立脚し、地方自治体の新たな挑戦である「新スマート物流」の取り組みを全国に紹介する「デジタル田園都市国家構想を実現する新スマート物流シンポジウム」にて、地域物流の課題解決に取り組む5自治体（北海道土幌町 竹中 貢町長、山梨県小菅村 船木 直美町長、境町 橋本町長、福井県敦賀市 淵上 隆信市長、北海道東川町 松岡市郎町長）間の広域連携に参加し、「新スマート物流推進に向けた自治体広域連携協定」を締結し、今後の取り組みについて発表しました。

また、当日行われたシンポジウムでは、地域物流のこれからを考えるための各先進事例紹介や、テーマ討論が行われました。



協定締結式の様子



シンポジウムで発言する橋本町長

2/10

ジャパネットが境町 こども食堂へ寄付 Japanet

現在、境町では Gigi 株式会社が運営するウェブサービス「ごちめし」を利用し、「街ごとこども食堂プロジェクト」として地域の飲食店の食事を子どもたちに無料で提供しています。（現在は新型コロナウイルス感染症対策のためお弁当配布を実施）

今回、Gigi 株式会社を通してジャパネットホールディングスより、境町こども食堂へ寄付をいただきました。

ジャパネットグループの従業員から集まった募金は、2月より社食サービス「びずめし」を通じて、毎月境町こども食堂へ寄付され、こども食堂に参加する店舗は、これまで毎週土日に提供してきた食数（10食分）に寄付分を上乗せした数のお弁当を子どもたちへ提供します。



↑「ごちめし」について詳しくはホームページをご覧ください。

3/1

スケートボード女子パーク東京五輪金メダリスト四十住さくら選手と、XGames 同競技アジア人初優勝の中村貴咲選手が境町アーバンスポーツパークに来場

境町アーバンスポーツパークに東京五輪スケートボード女子パークで金メダルを獲得した四十住さくら選手と、女子パークの先駆者と言われる中村貴咲選手が訪れました。

四十住選手は、コースの縁を使った多彩な技が持ち味で、五輪決勝では「540（ファイブフォーティー・横1回転半）」の大技を2連発し、大台となる60.09をマークし、中村選手はエクストリームスポーツの祭典「X Games」で、2016年にアジア人として初めて優勝を飾りました。境町アーバンスポーツパークは、東京五輪の会場となった有明アーバンスポーツパーク（仮設）を手がけたフランス・ハリケーン社設計の常設としては日本初となる世界大会が開催できる国内最大級パークです。今後も様々な選手に活用されることを期待しています。



（写真左から）四十住選手、橋本町長、中村選手



アーバンスポーツパークで練習する四十住選手

1/28

サイカサイクルシェア サービス開始 docomo business

町は、運行中の高速バスからの2次交通の拡充および、当町全体の公共交通網の充実を図るため、株式会社ドコモ・バイクシェア（武岡雅則代表取締役）と連携し「サイカサイクルシェア」のポート（駐輪場）を町内の6カ所に導入しサービスを開始しました。

サイクルシェアの整備により各サイクルポートから町内主要施設へ、気軽に周遊が可能となり、出張や観光など更なる交流人口・観光人口の拡大や地域経済の活性化につながり、さらに高速バスターミナル降車後のラストワンマイル問題の解決につながり、環境にも優しいエコな移動手段としても期待されます。



設置場所	利用時間	利用料金
道の駅さかい	9:00 ~ 18:00	1 回利用 50 円 / 10 分
境町高速バスターミナル	8:30 ~ 18:00	(1 日上限額 1,500 円)
ホテルスタンパイヤリーグさかい	8:30 ~ 17:00	
境町役場	9:00 ~ 17:00	1 日利用 1,000 円 / 日
さかい子育て支援センター S-WORK+KIDS		
河岸の駅さかい		

- 利用方法**
1. アプリをダウンロードし、会員登録を行う
 2. 自転車を予約する
 3. ポートで QR コードを読み取り、鍵を開錠する



※返却は、営業時間後でも可能です。
※ポート以外での、一時駐輪も可能です。
※利用には、スマートフォン、クレジットカードが必要です。

↑詳細は、ドコモバイクシェアホームページ参照

2/22 ~ 25・3/7 ~ 10

ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」・ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」選考会を境町ホッケーフィールドで開催



2月に境町ホッケーフィールドで、今年5月に開催予定のホッケーのワールドカップ予選を兼ねたアジアカップ及び9月に中国で開催される2024パリ五輪の予選を兼ねたアジア大会に向け、男子日本代表「サムライジャパン」の候補選手選考会が開催されました。

また、3月には、今年7月に開催予定の「第15回 FIH 女子ワールドカップ（2022年スペイン・テラサ、オランダ・アムステルフェーンの2会場で開催）」及び2024パリ五輪に向け、女子日本代表「さくらジャパン」の候補選手選考会も開催されました。

境町ホッケーフィールドは、オリンピック基準の全国でも数少ないウォーターベース人工芝のホッケー場で、今年1月には、(株)一条工務店から当町への企業版ふるさと納税としてホッケー場のクラブハウスが整備され、今後も様々なチームや大会などで活用されることが期待されます。

1/19

境町ホッケーフィールドに (株)一条工務店が企業版ふるさと納税 と納税でクラブハウスを整備

総額
1億
3,800万円

町では、(株)一条工務店（岩田直樹代表取締役社長）と昨年3月に「地域防災力の向上並びに地方創生に関する包括連携協定」を締結し、同年7月には一般社団法人日本モバイル建築協会と、応急仮設住宅等の社会的備蓄の在り方に関する協定を締結しました。

今回、社会的備蓄の一環として整備を進めてきた、(株)一条工務店から当町への企業版ふるさと納税によるホッケー場のクラブハウスが完成しました。

※(株)一条工務店が企業版ふるさと納税を活用するのは、当町が全国初です。なお、寄付を頂いた施設は、「社会的備蓄」の考えに基づき、平時はクラブハウスとして活用し、南海トラフ等の国難級の災害時には、一般社団法人モバイル建築協会と迅速に連携し、被災地で応急住宅や本設の災害公営住宅として活用いたします。



(株)一条工務店によって整備されたホッケーフィールドのクラブハウス



練習後すぐにシャワーを利用することが可能になりました



選考会に参加した男子選手の皆さん



選考会に参加した女子選手の皆さん